

あさひ

広報



2012

1/1

No.157

主な内容

年頭所感……………	2
平成23年の受賞者を紹介……………	4
平成23年旭市10大ニュース……………	5

「心をひとつに」共に進もう 復興あさひ



ミニ門松で正月を祝う

親子ミニ門松作り教室

自分たちで作った門松を飾り明るい正月を迎えようと、17組の親子が参加して「親子ミニ門松作り教室」が開かれました。参加者は、縄でかたどる梅の花に苦戦する場面もありましたが、協力しながら高さ70cmほどの立派な門松を完成させていきました。

(12月3日/いいおかユートピアセンター)

大震災を教訓に 力強くまちづくりを



旭市長 明智 忠直

平成24年の新春を迎え、年頭のごあいさつを申し上げます。市民の皆さまには、健やかに希望を持って、新年を迎えられたことと拝察申し上げます。

の手紙などが世界中から寄せられ、皆を勇気づけてくれました。今回ほど、人の心の温かさ、優しさを感じたことはありませんでした。

昨年3月11日、突如として発生した東日本大震災により、本市も未曾有の大災害に見舞われました。犠牲になられた方々とご遺族の皆さまに對しまして、深くお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆さまには、心からお見舞いを申し上げます。

今その一年が過ぎ、復興に向けた新しい年が始まり、災害を教訓に力強くまちづくりを進めていかなければと、決意を新たにしているところであります。

本市の震災は、津波だけではなく、被災された皆さまには、心からお見舞いを申し上げます。本市の震災は、津波だけではなく、被災された皆さまには、心からお見舞いを申し上げます。本市の震災は、津波だけではなく、被災された皆さまには、心からお見舞いを申し上げます。

がれきの処理などの復旧事業は、3月に完了する見込みであります。海岸の工事も、県との連携を図りながら、6月までには復旧できる見通しであり、2か所の海水浴場も、今年と共に開設できる予定です。いよいよこれから「旭市復興計画」を柱に、復興が始まるわけです。

そんな中、全国から多くのボランティアが駆け付け、がれきの処理などを手伝ってくれました。義援物資や義援金、励ました。

この計画は「被災者の生活再建」「地域経済の再興」「都市基盤の再生」「災害に強い地域づくり」の4つを基本方針として、

それぞれの施策を市の上位計画である総合計画、定住自立圏構想との整合性を保ちながら進めてまいります。

総合計画の後期基本計画は、平成24年度から始まります。「医療・福祉の郷」「食の郷」「交流の郷」の3郷づくりをリーディングプランに、引き続き日本一住みよいまちを目指してまいります。

「医療・福祉の郷」のまちづくりでは、昨年は免震構造12階建ての旭中央病院新本館が完成し、5月から診療を開始しました。医療圏人口100万人ともいわれる中央病院は、皆さんから信頼される中核病院として、また市民の安心・安全、さらには経済面でも大きく貢献してくれるものと思っています。

「食の郷」のまちづくりでは、昨年は、放射能の直接被害、風評被害に影響され、それらを克服

服するための安全キャンペーンを、都市部や各自治体の皆さまの応援をいただきながら実施してまいりました。本市は農業の町であり、基幹産業である農業を、TPPの対応と共に全力で守っていかねければ――。本年は、そんな活動をする1年ではないかと思っているところであります。

「交流の郷」のまちづくりでは、計画中である「道の駅」が、旭に人が集まる周年の交流拠点として、十分な役割を果たしてくれるものと思っています。飯岡しおさいマラソン大会や市民体育祭などのスポーツ交流、そして産業まつりや幽学の里での交流事業など、これらの事業をさらに充実させながら、震災前の旭市に、そして、より発展した旭市を、市民一体となつてつくっていききたいと思っております。



心をひとつに 共に進もう 復興あさひ 旭市に住む喜びを

旭市議会議長 林 一 哉

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと思います。

昨年中は、市民の皆さまのご理解とご協力により、各議員が自己の良識と信念に基づき議会活動に精励し、市政の発展に全力を尽くすことができましたことに、心から感謝申し上げます。

昨年3月11日に発生しました東日本大震災は、日本の歴史上類を見ない被害をもたらしました。本市においても、震度5強の地震および数回にわたる大津波により、多大な被害がありました。

ここに被災された皆さま方に心からお見舞いを申し上げますとともに、犠牲になられた方々とご遺族に対し、衷心より哀悼の意を表します。

私ども市議会は、今回の大震災からの復興に当たり「旭市復

興計画」を柱とした復旧・復興活動への支援を積極的に行うとともに、国、県、市が一丸となり、復興に向けて取り組んでいくよう努めてまいります。

さて、昨今欧州の金融危機の影響により、世界経済は依然混沌としており、先行きの不透明感が払拭できない情勢にあります。わが国においても景気回復のための諸対策が講じられているところではありますが、なかなかその成果を見ることができません。

皆さま方もご承知のとおり、国家財政が非常に厳しい中、平成24年度予算が組まれるわけですが、現政権下においては、国債発行に依存した予算編成であることから、将来に対する不安を拭い去ることができません。

こうした国の予算編成の下、本市でも、長引く景気の低迷や一層深刻化する少子高齢化など、

さまざまな課題に直面してまいります。

このような中で、合併7年目を迎える本市では、限られた財源を有効に活用し、優先すべき課題の解決に向け、積極的に各種施策に取り組んできております。

本年3月末には、旭中央病院アクセス道の県道銚子旭線から国道126号線までが開通します。これにより、交通渋滞の緩和や中央病院への通院時間が短縮されます。

さらに、(仮称)旭市第二学校給食センターが本年9月から稼動し、海上・飯岡地域などの小中学校へ給食の提供を行います。また飯岡中学校校舎改築事業整備計画も進んでおり、今後より一層、教育施設の充実に努めてまいりたいと思っております。

私ども市議会といたしまして

は、新年を契機に心を新たに

してまいります。また議会の機能を十分に果たし、市民の皆さまが旭市に住む喜びを感じていただけるよう、魅力あるまちづくりの実現を目指して、取り組んでまいります。

今後とも、皆さまのより一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまにとって、幸多き一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



平成23年受賞者を祝う「受賞者を称える会」

叙勲や褒章、大臣表彰などの栄に浴された34組の個人や団体を招き11月18日、受賞者を称える会が開催されました。それぞれの分野で長年活躍し、功績が認められた皆さんを紹介します。 ※敬称略

【叙勲・褒章】

旭日双光章

木内茂(椎名内) 嶋田勉(ハ) 小関邦夫(口)

瑞宝双光章

長谷川國雄(入野) 伊藤幹雄(ハ) 常世田政雄(東足洗) (故) 向後忠昭(萩園)

正六位瑞宝双光章

(故) 椎名三昭(東足洗)

瑞宝単光章

市毛良治(三川) 内田芳助(秋田) 高木力(岩井) 林文雄(イ) (故) 浪川幸男(蛇園)

黄綬褒章

志澤勝(神奈川県綾瀬市)



紅綬褒章

海上六郎(飯岡) 向後利一郎(飯岡) 鈴木明(飯岡)

【大臣・長官表彰】

総務大臣表彰

寺村一郎(二) 旭市消防団(イ)

文部科学大臣表彰

高橋喜好(仁玉)

厚生労働大臣表彰

向後裕通(幾世) 辻井博(ハ)

消防庁長官表彰

嶋井達雄(下永井)

【千葉県知事表彰など】

千葉県知事表彰

加瀬孝雄(二) 伊藤節子(秋田) 伊藤美津江(後草) 宇田川秀雄(イ) 景山順子(足川) 川上州夫(井戸野) 割烹浜仙(後草)

千葉県教育委員会表彰

毛利恒彦(西足洗) 旭市立三川小学校(三川)

千葉県知事功労章

山口正巳(飯岡) 石井弘幸(萬歳)

おめでとう 夢に向かって大活躍

夢に向かって日々、練習や研究に励む子どもたち。全国・県大会など、それぞれの大舞台で優秀な成績を収めた子どもたちを紹介します。

11/26

第2回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト「モーターとゴムで動くハイブリッドカー」全国大会出場



旭少年少女発明クラブM・Y・Hチーム

左から平野陽菜さん(中央小・4年)、高木美保さん(千潟小・5年)、梶 佑衣さん(千潟小・5年)

12/25

第25回全国都道府県対抗中学バレーボール大会出場(JOCジュニアオリンピックカップ千葉選抜)



遠藤 樹くん(二中・3年)

11/5

第34回千葉県中学校新人体育大会柔道大会男子90kg級



優勝

浪川 翔くん(二中・2年)

11/12

君津学園主催第10回中学生英語スピーチコンテスト



最優秀賞

嶋田亮太くん(一中・3年)

生涯学習フェスティバルが11月12日、13日の2日間、東総文化会館で開催されました。作品の展示や実践発表のほか、意見発表、文化講演会なども行われ、市内外から約1,400人が会場を訪れました。12日に行われた青少年意見発表大会では、小学生から社会人までの24人が、命の尊さや努力することの大切さ、平和な世界への願いなど、自らの意見を堂々とした態度で発表していました。また13日の文化講演会では、旭市出身で東京大学素粒子物理国際研究センターの小林富雄教授が「素粒子と宇宙～国際競争から国際協力へ～」と題した講演を行い、壮大なスケールの話に、興味深そうに聞き入る観客の姿がありました。



丁寧な手ほどきで楽しめる体験コーナー

自らの意見を堂々と

第7回生涯学習フェスティバル



堂々とした発表を終え全員で記念撮影



熱心に講演を行う小林富雄教授

平成23年 旭市 10 大ニュース

順位	項目
1	東日本大震災発生 ー市内でも津波、液状化、福島原発事故により甚大な被害ー (3月)
2	天皇后両陛下が旭市を慰問 ー温かいお言葉に感激ー (4月)
3	旭中央病院新本館での診療がスタート ー最先端の高度医療サービスを提供ー (5月)
4	旭二中鈴木夢 ^{のぞみ} さんが女子砲丸投げで全国優勝 (8月)
5	東総工業高校が全国準優勝 ー高校生ロボット相撲全国大会ー (11月)

順位	項目
6	大相撲幕内力士が飯岡小学校避難所を慰問 ー横綱白鵬関らと相撲交流ー (4月)
7	旭市で世界ジュニア卓球選手権大会女子日本代表選手選考会を開催 (9月)
8	第89回熊野神社式年御神幸祭 ー12年に1度、伝統の祭り厳かにー (10月)
9	第57回旭市七夕市民まつり～のぼる旭 祈りを込めて～ ー笑顔舞う復興祭ー (8月)
10	3会場で産業まつりを開催 旭＝10月30日、干潟＝11月6日、海上＝11月23日



(2位)



(7位)



(8位)

スポーツを楽しみながら絆を深める

震 災からの復興を願うとともに、スポーツを通じて絆を深め、明るく元気な旭をつくろうと、市民体育祭が11月20日、東総運動場で開催されました。選手や役員など約5,000人が集まった会場は、綱引き、グラウンドゴルフなど、市内15の小学校区で競う得点種目や、子どもからお年寄りまで参加できるオープン種目でにぎわっていました。吹奏楽や郷土芸能の発表もあり、競技を楽しむ選手たちをはじめ、声援を送る人たちにも爽やかな笑顔が見られました。大会は、中央地区が総合優勝に輝きました。



メインスタンドから送られる元気な声援



力を合わせて綱引き、負けないぞ！

助け合い支え合って50年



仲良し夫婦です！

11 月9日に合同金婚式が開かれ、市内56組の夫婦110人が出席しました。式では、来賓からの祝いの言葉や記念品が贈られました。出席した夫婦の一組は「たまにけんかもするけれど、話し合いをすることで互いのことが理解できるようになる。大変なときもあったけれど、助け合いながら頑張ってきました」と、笑顔で話していました。

元プロサッカー選手が飯岡小に

11 月8日に元プロサッカー選手の都築 龍太さんの、スポーツこころのプロジェクトが飯岡小学校で行われました。体育館では、5年生が都築さんと簡単なゲームを行い、みんな笑顔で楽しそうに触れ合っていました。教室では、都築さんがサッカーを始めたきっかけや、苦しいこと、楽しかったことなどを話しました。話が終わった後、児童たちに感想を聞いてみると「自分の夢に自信が持てた」と笑顔で答えていました。



児童と作戦を立てる都築さん

11/18 ふるさとの川を守るため



「少しなら……」の行為が汚れのもと。仮想新川(水槽)に洗剤などを入れると濁っていきました。写真右が鈴木さん

新川汚染防止推進大会が、東総文化会館で開かれました。175人が参加した大会では、新川流域市町の小中学生が応募した、啓発作文・ポスター・標語の表彰のほか、県環境教育アドバイザー鈴木優

子さんによる講演や実験などが行われました。

11/22 町の安全はみんなの協力で



小学生に啓発物資を配る隊員

旭地域で防犯活動を行う、旭市エンジョイパトロール隊が、集団防犯パトロールを行いました。市役所での出発式の後、小学校区ごとに別れ、地域の事業所や道行く人たちにチ

ラシを配布するなどして、注意を呼び掛けていました。パトロールに参加した女性は「買い物へ行くとときも、なるべく車を使わず、パトロールの帽子をかぶって歩いて行くようにしています」と話していました。

11/23 「歌に国境なし」天使たちが魅了



美しいハーモニーが響き渡った

モスクワ少年合唱団とあさひ少年少女合唱団のジョイントコンサートが、東総文化会館で開かれました。少年少女合唱団の子どもは「震災により、多くの外国人が来日をや

めてしまう中、モスクワ少年合唱団は来てくれた。また一緒に歌えることになってうれしい」と話しました。「天使の歌声」が、訪れた人たちを魅了していました。

11/26 地域福祉の推進を図る



作文を読み上げる高木梓沙さん(萬歳小6年)

第7回旭市社会福祉大会が東総文化会館で開催され、約300人が参加しました。社会福祉の発展に功労のあった人の表彰、女優の久里千春さんによる記念講演などのほか、社会

福祉作文の発表が行われました。萬歳小6年の高木梓沙さんと飯岡中1年の立山育実くんが発表し、身近な体験などから学んだ、助け合うことや思いやりの大切さについて話していました。

健康体力づくりフェスティバル

軽スポーツで世代間交流



和やかな雰囲気ですプレーを楽しむ参加者

軽スポーツを通して互いに交流を図ろうと11月27日、旭スポーツの森公園で健康体力づくりフェスティバルが行われ、お年寄りや小学生700人が、爽やかに汗を流しました。

芝生広場で行われたグラウンドゴルフでは、小学生たちがお年寄りから手ほどきを受けながら、楽しそうにコースを回る姿が見られました。子どもたちにスコアの付け方を教えていた女性は「子どもは覚えるのが早い。すぐに上手になっちゃったよ」と驚いた様子で話しました。また総合体育館で行われたドッジボール大会では、11校24チームで熱戦が繰り広げられ、飯岡小マリナース、チーム中央、矢指ファイティングレッズ、三川小A、鶴巻小Aの上位5チームが、1月29日に行われる海匠大会の切符を手に入れました。

旭市小学校音楽会

互いの演奏をたたえ合う

東 総文化会館で11月10日に、市内15の小学校が集まり、音楽会が行われました。会場は児童や保護者など800人が、演奏する児童たちをじっと見つめながら鑑賞していました。ほかの小学校の演奏を聞いていた児童たちは「すごい、よかった」など、感心していました。

児童たちの息の合った演奏に、訪れた人たちも静かに聞き入っていました。



息の合った合唱と手話を披露(萬歳小)

※「スポーツ笑顔の教室」「合同金婚式」「旭市小学校音楽会」の記事は、職場体験学習で市役所へ来た二中の2年生6人(片山翔樹くん、茂木悠一郎くん、伊藤理人くん、高橋友利恵さん、水嶋祐大くん、石橋達弘くん)が、実際に撮影、取材し仕上げたものです。

誰もが安全で安心して暮らせる町に

第9次旭市交通安全計画を策定

市では、「第9次旭市交通安全計画（平成23～27年度）」を策定しました。

この計画は、人優先を基本として、交通社会を構成する「人と地域」、道路などの「交通環境」、自動車や鉄道などの「交通機関」の相互の関連を考慮し、適切で効果的な施策を総合的に推進していくためのものです。

計画の概要

道路交通の安全

「道路交通事故のない社会を目指して」

人命尊重の理念に基づき、交通事故のない、誰もが安全で安心して暮らせる旭市を目指します。

今後も死者数の一層の減少に取り組みとともに、事故そのものの減少についても、積極的に取り組んでいきます。

目標

○年間の24時間死者数2人以下

○年間の死傷者数350人以下
※交通事故発生後、24時間以内に死亡した人の数。

対策

（4つの視点）

- ①高齢者・子どもの安全確保
- ②歩行者・自転車の安全確保
- ③生活道路における安全確保
- ④地域でつくる交通安全の推進（6つの柱）

①市民一人一人の交通安全意識の高揚

②道路交通環境の整備

③道路交通秩序の維持

④救助・救急活動の充実

⑤被害者支援の推進

⑥交通事故調査・分析の充実

踏切道の交通安全

「踏切事故のない社会を目指して」

踏切事故は、長期的には減少傾向にありますが、改良すべき踏切道がなお残されており、引き続き踏切事故防止対策を推進することにより、踏切事故のな

い社会を目指します。

目標

○年間踏切事故件数ゼロ

対策

（視点）

それぞれの踏切の状況などを勘案した効果的対策の推進

（3つの柱）

- ①踏切道の構造の改良
- ②踏切保安設備などの整備および交通規制の実施
- ③そのほかの踏切道の交通安全※この計画は、市民生活課市民生活支援班の窓口と市ホームページで見ることができます。

市民生活課市民生活支援班
（☎62・5396）

2月1日

「経済センサス」活動調査を実施します

総務省・経済産業省・千葉県・旭市

調査の目的

全産業分野における事業所や企業の経済活動の状況を、全国的、地域別に明らかにするとともに、各種統計調査の基礎となる情報を整備するための「経済

あなたの地域にもいます！ 障害に関する相談員

身体障害や知的障害など、障害に関する相談がしやすいようにと、市内には地域で活動する「地域相談員」がいます。

困ったことや悩み事がありましたら、気軽に相談してください。

☎社会福祉課障害福祉班（☎62-5351）

（地域相談員）

氏名	相談対応分野	連絡先	相談時間
伊藤正一	身体障害	☎57-1296 FAX57-6576	平日：午前9時～午後5時30分、土・日曜日、祝日：午前9時～午後3時30分
勝部恭子	身体障害（視覚）	☎55-2583	平日：午前9時～午後4時
鈴木庄司	身体障害（上下肢）	☎55-2914	随時（早朝、深夜を除く）
加瀬正子	身体障害（上下肢・視覚・聴覚）	☎57-2609	午前11時30分～午後1時30分
畑口良一	身体障害（内部）	☎090-7259-5595	午前10時～午後4時
越川紀子	知的障害	☎64-0831	随時（早朝、深夜を除く）
椎名勝之	知的障害	☎63-8402	随時（早朝、深夜を除く）
高橋松江	知的障害	☎57-5376	火・水曜日の午後1時～3時
嶋田みつ枝	知的障害	☎55-2195	平日：午後1時～3時 土曜日：午前10時～午後2時30分
森川嘉也	福祉サービス	☎55-3299	随時（早朝、深夜を除く）

※相談時間内であっても、仕事や外出などにより対応できない場合もあります。

の国勢調査」です。

調査の対象

会社や商店など全ての事業所

調査の内容

経営組織、事業所の開設時期、従業員数、主な事業内容、売り上げや費用などの経理事項

調査の方法

調査員調査

調査員が、単独の事業所や新

設の事業所などへ、1月末日までに訪問し、調査票類を配布します。2月1日以降、回収に訪問します。

国、県、市による調査

支社などを持つ企業、一定規模以上の製造業などの本社へ、調査票を郵送します。

☎企画政策課統計班（☎62・5397）

障害者、高齢者の皆さん 災害時要援護者台帳に 登録を

市では、災害に強い地域づくりを目指し、災害時要援護者（家族などの支援が困難で、何らかの助けを必要とする人）が、災害時に地域の中で支援を受けられるよう「災害時要援護者台帳」の整備を進めています。

台帳の情報は、平常時から警察、消防機関、社会福祉協議会、民生・児童委員、自主防災組織などと共有し、要援護者を支援する地域の活動に活用します。

〈対象〉

- 介護保険要介護認定者（要介護3以上）
- 身体障害者（1級・2級）
- 知的障害者（療育手帳A判定）
- 精神障害者（精神障害者保健福祉手帳1級）



- 医療費助成認定を受けている難病患者
- 一人暮らしの高齢者（65歳以上）

○高齢者のみの世帯（世帯全員が75歳以上）

○右記に準じる状態にある人

〈登録方法〉

対象と思われる人には、1月末日までに、登録用紙を郵送します。必要事項を記入して、同封の返信用封筒で、返送してください。また登録用紙が郵送されない場合でも、前記の対象となる人は、登録できます。総務課地域安全班、または各支所住民室で直接登録してください。

岡総務課地域安全班（☎62・5311）

旭市出合いコンシェルジュ

イベント参加者募集

パーソナルカラーセミナー

自分に似合う色を、プロのカラーコーディネーターがアドバイス。

日時／1月22日（日） 午後1時～4時

参加資格／独身の女性（市外も可）

募集人数／12人

費用／500円

締め切り／1月12日（木）

スタイリングセミナー

プロのスタイリストが、本当に似合うスタイリングを提案。

日時／1月27日（金） 午後7時30分～

参加資格／独身で市内在住の男性

募集人数／10人

費用／500円

締め切り／1月17日（火）

あま〜いイチゴ狩り＆ランチ

イチゴ狩りとランチで、気軽に楽しませんか？

日時／1月29日（日） 午前10時～

午後2時

参加資格／男性…独身で市内在住の人、女性…独身の人（市外も可）

募集人数／男女各15人

費用／男性5,000円・女性3,000円

締め切り／1月17日（火）

〔共通事項〕

場所／市内

〈申し込み方法〉

住所、氏名、電話番号、生年月日をメールまたは電話で知らせてください。

※定員を超えた場合は抽選。

岡旭市出合いコンシェルジュ

議会に報告された寄付

全国から寄せられた心温まる義援金は、12月15日現在9,330件、4億6,408万5,844円となりました。誠にありがとうございました。引き続き、被災した皆さんの生活再建に使用させていただきます。

ここでは、市の災害復旧費など、議会に報告された寄付を紹介します。※敬称略

【災害復旧費として】

アロハ・イン・館山実行委員会／10万円、Dorna Sports S.L.／14万2,000円、株式会社ドルナジャパン／522万2,000円、今関栄子／12万円、ロザリオの聖母会／30万円、歌心会／10万9,000円、大山高輝後援会／100万9,000円、田間区長会／20万円、八千代市社会福祉協議会チャリティーゴルフ大会実行委員会／30万円、（社）佐倉青年会議所／10万円、チャリティーイベント新妻聖子ライブ&アンダンテ〜稲の旋律〜上映実行委員会／25万円、千葉県卓球連盟高等学校体育連盟専門部／12万円、佐倉の秋祭り実行委員会／28万1,000円、カレーで旭を元気にする会／20万円

【市内小中学校の教育振興資金として】

千葉テレビ放送株式会社「知里のミュージックエッセンス」歌手 知里／10万円、大和田・萱田地区子供サミット／38万7,000円、野ばらの会／10万2,000円、干潟小学校PTAおよび干潟スタンプ会／20万円

【飯岡小の管理用備品として】

岩井扶佐男／図書663冊（100万円相当）

【旭市第三学校給食センターの学校給食用賄材料として】

農事組合法人千葉スウィン／豚肉110kg（15万円相当）

※義援金は生活再建のために、被災者に配分されるお金です。災害復旧費としての寄付は、道路や市の公共施設などの復旧に使われるお金です。



事務局（市民生活課市民生活支援班）☎62・5369 deai-

con@city.asahi.chiba.jp

※内容など変更になる場合があります。最新情報は、ホームページ（http://www.asahi-shi-dc.com/）で。

ホームページ（http://www.asahi-shi-dc.com/）で。

文化情報ナビ

文化施設からのお知らせ

※入場料を記載していない催し物は無料です。



東総文化会館

1月の休館日 1～3日、10日、30日

旭市成人式

日時／1月8日(日) 午前10時～(受け付け：午前9時～)

対象／平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれの人
国生涯学習課社会教育班(☎55-5727)



東総ホールオペラ「カルメン」

～愛と情熱の世界～

日時／1月29日(日) 開場：午後1時30分 開演：午後2時

入場料／3,500円(全席自由)

チケット発売所／東総文化会館、千葉県文化会館、サンモールインフォメーション、三川屋駅前店・国道店、大川楽器店、ラブイシカワ、多田屋八日市場国道店、オワリヤ楽器銚子店

国東総文化会館(☎64-2001)



海上公民館

絵本の読み聞かせ会

日時／1月14日(土) 午後2時～2時30分

子ども映画会

日時／1月14日(土) 午後2時30分～3時30分

上映内容／三びきの子ぶた、走れメロス、ニルスの子守
国海上公民館(☎55-2566)



海上ふれあい館(JR飯岡駅)

休館日 毎週月曜日・祝日

梶新一ひょうたん工芸美術作品展

期間／1月4日(水)～15日(日)

グループ滝の郷絵画・キルト作品展

期間／1月17日(火)～31日(火)

〈共通事項〉

時間／午前9時～午後5時(最終日は、午後3時まで)

国海上ふれあい館(☎55-5115)



まちかどギャラリー「銀座」

旭専門店会ガラポン大抽選会

期間／1月7日(土)～9日(月・祝)

時間／午後1時～6時

国旭専門店会・石橋(☎62-0345)

あさひフォトクラブ写真展

期間／1月16日(月)～22日(日)

時間／午前10時～午後5時

国あさひフォトクラブ・米本(☎62-3379)



市図書館だより

国市図書館(☎62-2560)

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時 土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／1日(日・祝)～3日(火)、10日(火)、19日(木)、毎週月曜日

今月の一冊

ひぐらし 「蝸ノ記」

はむろりん
葉室麟 著(祥伝社)

ぶんご うね ゆうひつ
豊後・羽根藩の祐筆・檀野庄三郎は城内での刃傷沙汰事件で、切腹は免れたが幽閉中の元郡奉行・戸田秋谷の元へ遣わされる。秋谷は七年前に前藩主の側室と不義密通を犯した罪で、藩史編さんと十年後の切腹を命じられていた。庄三郎はその仕事の補助と監視、過去の事件の真相探求の命が課されたが……。

静かな山里で暮らす男の気高く凛とした覚悟を描く感涙の時代小説。



新着図書

- 赤ちゃんが大好きな絵本 (赤木かん子)
- 平常心のレッスン (小池龍之介)
- すらすら読める歎異抄 (ひろさちや)
- スティーブ・ジョブズ 1・2 (ウォルター・アイザクソン)
- 懐かしの停車場 東日本篇 (国書刊行会)
- 5分で立体カード (菊地清)
- 監督だもの (三谷幸喜)
- ぼくらは夜にしか会わなかった (市川拓司)
- 一分ノー 上・下 (井上ひさし)
- 帝王、死すべし (折原一)
- 夢違 (恩田陸)

- 虚空の冠 上・下 (楡周平)
- 銀色の絆 (栗井脩介)
- 謎解きはディナーのあとで 2 (東川篤哉)
- 震災後 (福井晴敏)
- 水の柩 (道尾秀介)
- 花明かり (山本一力)
- かわいそうだね? (綿矢りさ)
- ポーカー・フェース (沢木耕太郎)

* おはなしの時間 *

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／1月12日(木)、26日(木)
午後4時30分～5時

場所／旭市民会館



相談室

一人で悩まず相談してみませんか！

日々の暮らしの中で発生するさまざまな問題を解決するため、各種の無料相談を行っています。秘密は守られます。

相談名	内 容	期 日 ・ 時 間	場 所	問い合わせ
交通事故相談	示談、賠償額の算出、白賠責保険の請求の仕方など	1月16日(月) 午前10時～午後3時 ※待ち時間解消のため、要事前連絡。	市役所会議室	市民生活課 ☎62-5396
市の法律相談	法律問題 ※市民を対象(同一内容での相談は1回限り)	1月10日(火) 午後1時30分～4時 ※予約制 4日(水)午前8時30分から受け付け	海上支所	市民生活課 ☎62-5396
		1月23日(月) 午後1時30分～4時 ※予約制 16日(月)午前8時30分から受け付け	市役所会議室	
人権・行政相談	人権問題、行政への要望、意見など	1月10日(火) 午後1時30分～3時30分	飯岡支所	市民生活課 ☎62-5396
		1月17日(火) 午後1時30分～3時30分	海上支所	
		1月24日(火) 午後1時30分～3時30分	干潟支所	
心配ごと相談	家庭内の心配事など	1月11日(水) 午前10時～午後3時	青年の家2階	社会福祉協議会 飯岡本所 ☎57-5577 旭支所 ☎64-2570 海上支所 ☎55-5517 干潟支所 ☎68-1079
		1月18日(水) 午前10時～午後3時	海上ふれあいサポートセンター	
		1月25日(水) 午前10時～午後3時	干潟支所	
消費生活相談	物品購入時のトラブル、多重債務の相談など	月～金曜日 午前9時～午後4時	旭市消費生活センター(青年の家1階)	旭市消費生活センター ☎62-8019
こころの健康相談	精神障害(うつ病・アルコールなど)	1月23日(月) 午後1時30分～3時 ※予約制	働く婦人の家	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0206 市社会福祉課 ☎62-5351
女性のための健康相談	月経不順・更年期障害・憂鬱・思春期の相談など	女性医師による面接相談 ※要電話予約 1月18日(水) 受け付け：午後1時30分～2時 電話相談(保健師など) 月～金曜日 午前9時～午後5時	八日市場地域保健センター	〈相談・予約専用〉 海匠健康福祉センター ☎0479-22-0235
子育て相談	子育てに関する質問や情報提供など	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	旭市子育て支援センター(南分館2階)	旭市子育て支援センター ☎62-7099
家庭児童相談	不登校・児童虐待・児童養育問題など	月～金曜日 午前9時～午後4時	家庭児童相談室(子育て支援課内)	家庭児童相談室 ☎62-5362
教育相談(学校)	学校教育についての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所2階	学校教育課 ☎55-5726
教育相談(家庭)	家庭教育・子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所1階	生涯学習課 ☎55-5747
市民健康相談	生活習慣病をはじめ子どもからお年寄りまでの健康相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	(電話受付)	旭市保健センター ☎63-8766 飯岡保健センター ☎57-3113
歯科相談	診察、歯磨き指導など	1月26日(木) 午前9時30分～ 受け付け：午前9時15分～10時30分	旭市保健センター	飯岡保健センター ☎57-3113
福祉の総合相談	福祉(生活)全般にわたる相談	365日24時間 訪問相談も実施 夜間は電話転送にて対応	中核地域生活支援センター海匠ネットワーク	中核地域生活支援センター海匠ネットワーク ☎60-2578 FAX60-2579
介護相談	介護に関する相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	高齢者福祉課	旭市地域包括支援センター ☎62-5433
障害者差別相談	障害者差別に関する相談	月～金曜日 午前9時～午後5時	(電話受付)	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0739
職業相談	職業相談、求人情報の提供など	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	地域職業相談室(青年の家1階)	地域職業相談室 ☎62-5359
行政書士会	相続、遺言、許認可申請、農地転用など	1月21日(土) 午後1時～4時	青年の家2階	行政書士会東総支部・寺村 ☎63-7813
司法書士会	不動産登記、法律問題 多重債務の相談など	1月14日(土) 午後1時～5時 ※11日(水)までに電話予約	市民会館2階	司法書士栗田事務所 ☎72-1336
税理士会	税に関する相談	1月10日(火) 午前10時～正午 ※予約制(受け付けは平日の午後)	旭市商工会館1階	千葉県税理士会銚子支部 ☎0479-22-3901

健康インフォメーション

親と子の健康づくり 場所・岡飯岡保健センター(☎57-3113)

種 別	日 程	受付時間	対 象・内 容
健康 診 査	乳児健康診査	1月13日(金) 1月23日(月) 2月 3日(金) 2月23日(木)	12:50~13:10 平成23年 8月24日~ 9月20日生 平成23年 9月21日~30日生 平成23年10月 1日~14日生 平成23年10月15日~11月 1日生
	1歳6か月児健康診査	1月11日(水) 1月25日(水)	12:50~13:10 平成22年 6月 9日~24日生 平成22年 6月25日~ 7月12日生
	2歳児歯科健康診査	1月12日(木) 1月19日(木)	9:00~ 9:20 平成21年 7月 2日~22日生 平成21年 7月23日~ 8月 8日生
	3歳児健康診査	1月24日(火)	12:50~13:10 平成20年 7月11日~30日生
	育児相談※旭市保健センター	1月20日(金)	9:00~10:00 乳幼児発育確認、言葉、食事、歯などに関する相談
	歯科相談※旭市保健センター	1月26日(木)	9:15~10:30 歯科医師による診察と歯科衛生士の歯磨き指導
	ことばや発達の相談 ※予約制	1月16日(月) 1月26日(木)	9:30~14:30 就学前の子どもの言葉や発達に関する個別相談
教室	両親学級	1月18日(水)第3回 1月27日(金)第4回	9:00~ 9:15 お産の経過と呼吸法、おもちゃ作りなど 沐浴実習・妊婦体操など
	子育て学級	1月18日(水)第2回	9:15~ 9:30 平成23年9~10月生まれの第1子と希望者
	離乳食教室 ※申込制	1月17日(火)	13:00~13:20 平成23年7~8月生 内容:離乳食の進め方(講話・調理実習)

乳幼児予防接種 場所・岡飯岡保健センター(☎63-8766)

【集団接種】※日程は都合により変更になることがあります。

種 別	場 所・日 程		受 付 時 間	対 象
	旭市保健センター	海上保健センター		
BCG	—	1月18日(水)	13:15~13:45	生後3~6か月未満 ※期間が短いので最優先で受けましょう。
ポリオ	—	1月16日(月)	13:15~14:00	生後3~90か月(7歳半)未満
三種混合	1月25日(水)	1月19日(木)	13:15~14:00	生後3~90か月(7歳半)未満
	1月30日(月)			

【個別接種】 場所:各指定医療機関 ★麻しん(はしか)排除を目標に国を挙げて対策強化中!

種 別	対 象
MR(麻しん・風しん混合)ワクチン ※過去に麻しん・風しんにかかった人は相談してください。	1期:生後12~24か月未満 2期:平成17年4月2日~平成18年4月1日生 3期:中学校1年生(平成10年4月2日~平成11年4月1日生) 4期:高校3年生相当年(平成5年4月2日~平成6年4月1日生) ※高校2年生相当年で、海外へ修学旅行などに行く場合は、接種対象になったので健康管理課へ申し込んでください。
日本脳炎	1期:生後36~90か月未満 ※3歳を迎えた翌月に通知します。 2期:9~13歳未満 ※特別対象者として平成17~21年度の間に接種ができなかった、平成7年6月1日~平成19年4月1日生まれの人が、定期接種として受けることができるようになりました。希望する人は、健康管理課へ申し込んでください。

※母子健康手帳を忘れた場合は接種できません。また転入者などで通知の届かない人は、連絡してください。

任意予防ワクチン接種費用を助成します

①子宮頸がん予防ワクチン ※中学校1年生には4月に通知しました。

対象:中学校1~3年生の女子(本年度に限り高校1年生相当年を含む)

助成額:1回当たり15,000円(上限)

②小児用肺炎球菌ワクチン ※生後2か月を迎える子どもには順次通知します。

対象:生後2か月以上5歳未満 助成額:1回当たり10,000円(上限)

③ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン ※生後2か月を迎える子どもには順次通知します。

対象:生後2か月以上5歳未満 助成額:1回当たり7,500円(上限)

各接種とも、助成期間は平成24年3月31日(土)まで

岡飯岡健康管理課予防班(☎63-8766)



献血に協力を!

期 日	場 所・受 付 時 間
1月15日(日)	ショッピングセンターサンモール 10:00~11:45 13:00~15:45

岡飯岡健康管理課庶務企画班(☎63-8766)

※献血カードを持っている人は持参してください。

お知らせ

Information

めざせ安産！ みんなで学ぼう体づくり

日時／1月21日(土) 午後1時30分～3時30分(受け付け：午後1時～)
場所／東総運動場陸上競技場
内容／骨盤ケア、妊婦健康体操など
講師／旭中央病院産科助産師
対象／妊娠5か月(16週)～ ※医師から安静の指示が出ている人は除く。
定員／20人
費用／300円(テキスト代、保険料含む)
持ち物／運動のできる服装、タオル、筆記用具、母子手帳、飲み物
☎東総運動場(☎68-1061)

国立歴史民俗博物館特集展示 「たつ年の龍」

期間／1月29日(日)まで
場所／国立歴史民俗博物館第3展示室
内容／龍に関わる絵や文様を有する工芸品、版本、版画などの資料展示
費用／入館料のみ
☎ハローダイヤル(☎03-5777-8600)

千葉県信用保証協会 中小企業診断士による夜間相談窓口

経営改善、設備投資計画、新規開業などの経営に関する相談を受け付けています。

日時／毎週木曜日 午後5時～7時30分 ※松戸支店は隔週木曜日。

場所／千葉県信用保証協会本店(千葉市)、松戸支店

費用／無料

☎千葉県信用保証協会本店総務課(☎043-221-8181)、千葉県信用保証協会松戸支店保証課(☎047-365-6007)

シベリア戦後強制抑留者の皆さん 特別給付の請求をしましょう

請求期限／3月31日(土)

対象／旧ソ連邦またはモンゴル国の地域における戦後強制抑留者で、平成22年6月16日時点で日本国籍を持ち、存命の人 ※対象者には、請求書類を送付しています。まだ届いていない場合は、連絡してください。

☎独立行政法人平和祈念事業特別基金事業部特別給付金認定担当(☎0570-059204) ※IP電話、PHSからは(☎03-5860-2748)

「こどもネットワーク東総講演会」

日時／1月28日(土) 午後2時～4時

場所／旭中央病院附属看護専門学校5階中講堂

演題／「私たちにとっての被災体験～回復を促す力と阻む力～」

講師／小川恵さん(淑徳大学教授)

費用／500円

☎こどもネットワーク東総事務局・大高、金井(☎63-8111・旭中央病院神経精神科内)

市税の夜間納税窓口

日時／1月10日(火) 午後8時まで

場所／税務課

☎税務課収税班(☎62-5322)

今月の納期

- ◆市県民税 第4期
 - ◆国民健康保険税 第7期
 - ◆介護保険料 第8期
 - ◆後期高齢者医療保険料 第7期
- 納期限は1月31日(火)です。
※国民年金保険料は毎月納付です。



+ 健康 × モ +

アルコールとうまく付き合うために

お酒は百薬の長ともいわれます。お酒の機会が増えるこの時期、賢く飲むためにお酒について考えてみましょう。

良い影響 (ただし、適量を飲酒した場合に限る)

- ストレス解消や、コミュニケーションの空間をつくる。
- 血行が良くなり体の冷えが改善する。
- HDLコレステロール(善玉コレステロール)を増加させる。
- 脳梗塞のリスクが減る。

悪い影響

- 睡眠が浅くなり、夜中に目が覚める原因になる。
- 食べ過ぎ、飲み過ぎにより、生活習慣病や肝機能障害を引き起こす。
- 大量飲酒により、脳が萎縮する。

アルコールの適量とエネルギー

飲料	適量(純アルコール量20g)	エネルギー量
ビール	500ml	202kcal
日本酒	1合(180ml)	196kcal
焼酎25度	約1/2合(100ml)	146kcal

※適量を、1日平均純アルコール量男性20g、女性10g程度(健康日本21より)として換算。
※女性の適量は男性の半分です。

お酒と上手に付き合うためのポイント

- 適量を守ろう！
- つまみは塩分やカロリーの低いものを。野菜を取れる鍋料理はおすすめ！

どんなに良いお酒でも、飲み過ぎは体に悪影響を及ぼします。これを機に、自分と家族のお酒の飲み方を見直し、上手にアルコールと付き合っていきましょう。

★飲酒後の運転は絶対にやめましょう。

【健康管理課保健師】

申…申し込み 問…問い合わせ

土木工事などを行うときは 「遺跡の確認」が必要です

建物の建設や土木工事などを行う場合は、工事を実施する60日前までに文化財保護法に基づく届け出が必要です。

工事を予定している場所が遺跡の範囲内かどうか、地図を持参の上、生涯学習課で確認してください。ファクスでの照会もできます。

生涯学習課文化振興班(☎55-5728、FAX55-5825)

県民福祉セミナー

～つながりと居場所のある社会を目指して～

日時／1月23日(月) 午前10時15分～午後3時(受け付け：午前9時30分～)

場所／千葉市文化センターアートホール

対象／地域福祉に興味・関心のある人

定員／500人

費用／2,000円(資料代)

〈内容〉

●基調講演「参加とつながりの地域社会デザイン～社会保障改革の視点～」(北海道大学大学院法学研究科：宮本太郎教授)

●シンポジウム「つながりと居場所のある社会を目指して～地域の福祉力を高める実践活動から考える～」

申し込み方法／ホームページ(<http://www.chibakenshakyo.com/>) から申込書をダウンロードの上、ファクスで申し込んでください。

☎問社会福祉法人千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部地域福祉推進班(☎043-245-1102、FAX043-244-5201)

戦争と平和を考える会

「銚子空襲と千葉空襲を学ぶ」

日時／1月29日(日) 午後1時40分～4時30分

場所／いいおかユートピアセンター大会議室

内容／空襲に関する講演と質疑応答など

費用／500円 ※高校生以下無料。

☎問東総歴史教育者協議会・野口(☎0478-86-3227) ※午前8～10時のみ

昨年の一文字「絆」

市長 明智忠直



昨年の世相を表す漢字一字に「絆」が選ばれました。昨年は3.11東日本大震災、紀伊半島を中心とした台風12号の豪雨による土砂災害、タイの洪水被害など、巨大な自然災害が発生した年でありました。特に東日本大震災では、15,000人を超す人が亡くなり、今もなお3,400人余りが行方不明となっております。「絆」という言葉が、震災からの復旧・復興へ向かう大きな力であることを、誰もが感じたのではないのでしょうか。「避難生活を送っている人たちのために、その地域の再生のために、自分たちは何ができるのだろう」その思いこそが「絆」なのだと思います。あらためて人のために尽くすことの大切さ、尊さ、難しさを考えさせられた1年でありました。

暮れのニュースで、東北地方の駐在所の警察官が、勤務を終えてから、また休みのときに、海岸一帯をくまなく搜索している姿が放送されました。「せっかく海から帰された体が、再び海へと運ばれてしまつては、家族にとって悲し過ぎる」そんな気持ち

を語っていました。

多くの人が、災害に遭われた方々に衣類や生活必需品、食糧などを支援してくださいました。また励ましの言葉、手紙、慰問、ボランティア活動など、全国民一人一人が心をつなげて、大震災から立ち上がりとしていました。まさしく、日本人の「絆」が、より強固になったと感じているところであります。

旭市も死者、行方不明者を出す甚大な被害を受けました。しかし先述のとおり、多くの方々からの支援物資や激励、また5億円を超す義援金や支援金をお寄せいただき、被災者の方々が、勇気と元気を持って、新しい年を迎えられるようにと、これらの厚志を大切にに使わせていただきました。心からお礼を申し上げる次第です。

人間関係が希薄になってきている昨今、人々の心に「絆」という明かりをともした昨年であったと思います。これからも「思いやり」「人々との結びつき」を大事に、まちづくりを進めていきたいと思っております。

新規受注の確保を支援

「下請中小企業震災復興特別商談会」

日時／3月14日(水) 午後1時～

場所／ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング(岩手県盛岡市)

対象／青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県に工場などがある下請中小企業

定員／先着180社

申し込み方法／2月9日(木)までに、メール、ファクスまたはホームページ(<http://www.zenkyo.or.jp/syodan-kai-iwate/>)から申し込んでください。

☎問下請中小企業震災復興特別商談会開催事務局(☎03-5541-6688、FAX03-5541-6680・財団法人全国中小企業取引振興協会内)✉torihikiassen@zenkyo.or.jp

専門家が対応します

「外国人のための無料総合相談会」

日時／1月21日(土) 午後1時～4時

場所／船橋市中央公民館5階

相談分野／法律、人権、出入国、就労問題など ※通訳の手配可。

申込期限／1月13日(金)

☎問財団法人ちば国際コンベンションビューロー千葉県国際交流センター(☎043-297-0245)

相談してください

災害ごみの処分

1月1日(日・祝)以降に、住宅にかかる災害ごみの処分を予定している人は、環境課へ相談してください。

相談窓口／環境課環境政策班(☎62-5328)

i 暮らしのインフォメーション

募集

Recruitment

初心者でも作れる 「男の料理教室」参加者

日時／1月28日(土) 午前10時～午後1時

場所／いいおかユートピアセンター栄養指導室

メニュー／餃子、野菜炒め、中華風あえ物など

対象／市内在住の男性

定員／20人

費用／500円(材料費、保険料)

申し込み方法／1月4日(水)から電話で申し込んでください。

☎ 旭市社会福祉協議会(☎57-5577)

東総広域水道企業団職員

申込期間／1月5日(木)～23日(月)

試験日／1月29日(日)

試験会場／東総広域水道企業団会議室

採用予定人数／土木：1人

申し込み方法／1月4日(水)から東総広域水道企業団総務課で配布する申込書で申し込んでください。

☎ 東総広域水道企業団総務課(☎0478-86-3821)

県立旭高等技術専門校 平成24年度入校生

募集期限／1月23日(月)

選考日／1月30日(月)

募集科目／NC機械加工科(1年間)

☎ 県立旭高等技術専門校(☎62-2508)

催し物

Events

航空科学博物館 航空アート展「ヴィンテージポスター」

期間／1月1日(日・祝)～3月25日(日)

場所／航空科学博物館2階展示室

費用／入館料のみ

内容／航空に関するポスターなどの展示

☎ 航空科学博物館(☎78-0557)

元気いっぱいの書初めを展示 第7回旭市子ども会書初め展

日時／1月22日(日)～28日(土) 午前9時～午後5時 ※22日は正午～、23日(月)は休館日。

場所／旭市民会館3階ホール

☎ 生涯学習課社会教育班(☎55-5727)



子どもたちの力作が並び会場

県立八日市場特別支援学校 「きらら市」

日時／2月2日(木)、3日(金) 午前10時30分～午後2時30分

場所／ショッピングモールサビア1階センターコート、正面玄関前

内容／作業学習で作った木工製品、園芸製品などの展示と頒布

☎ 県立八日市場特別支援学校高等部(☎72-2777)

お知らせ

Information

「旭市後期基本計画」(案)に意見を

市では、基本構想に定められた将来都市像の実現のため「旭市後期基本計画」(案)を作成しました。これを市民に公表し、意見を募集しています。

縦覧期間／1月12日(木)まで

縦覧場所／企画政策課 ※市ホームページでも見ることができます。

意見の提出方法／任意の様式に、住所、氏名、電話番号、意見を記入し、郵送、ファクス、またはメールで企画政策課へ提出してください。

提出期限／1月12日(木)

☎ 289-2595 旭市二の1920

企画政策課企画調整班(☎62-5307、FAX63-4946) ☒ kikaku@city.asahi.lg.jp

申請が必要です 農業委員会委員選挙人名簿への登録

農業委員会委員選挙人名簿に登録されるためには、申請が必要です。現在、農家組合などを通じて「農業委員会委員選挙人名簿登録申請書」を各農家に配布しています。平成24年1月1日現在で、次の全ての要件に該当する人は、申請書に必要事項を記入し、農業委員会へ郵送または持参してください。

申請書が届かない場合は、問い合わせてください。

〈選挙人名簿登録資格〉

●市内に住所がある人

●平成4年4月1日以前に生まれた人

●次のいずれかに該当する人

①10a以上の農地を耕作する人

②①の同居の親族または配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事している人

③10a以上の農地を耕作する農業生産法人の組合員、社員または株主であって、年間おおむね60日以上耕作に従事する人

提出期限／1月10日(火)

☎ 289-0592 旭市南堀之内10 農業委員会農地庶務班(☎68-1192)

防災への意識を高める 「旭市消防出初式」

日時／1月7日(土) 午前9時30分～正午

場所／旭スポーツの森公園 ※雨天の場合は、午前10時から総合体育館で表彰式のみ行います。

☎ 消防本部総務課(☎63-5355)

新春の買い物は 旭市農産物直売館へ

●初売り

日時／1月6日(金) 午前11時～ ※先着80人に粗品をプレゼント。

●新春イベント

日時／1月7日(土)、8日(日) 午前11時～

内容／お汁粉のサービス ※なくなり次第終了。

☎ 旭市農産物直売館(☎62-6048)



ふるさとの**自然**

(22)

花の蜜を求めてやって来るメジロ

冬になると姿を見る機会が多くなるメジロ。愛らしい姿が人気です。

○小さくてかわいらしい鳥

メジロはスズメより二回りほど小さな鳥で、その名前のとおり目のまわりに白い輪があって目立ちます。頭から背中にかけては「うぐいす餅」のようなきれいな緑色で、尾は短く、かわいらしい体つきです。普段はかん高い声で「ティー、ティー」と鳴き、さえずりは早口で「チューベ、チューベ、チューチューベ」と繰り返します。気を付けていると、市内でも聞くことができます。

○甘い物が大好き

メジロは全国的に広く住んでいて、特に暖かい地方の林に多く見られます。餌は小さな虫やクモ、花の蜜などです。甘い蜜は特に好物で、冬にはツバキやサザンカの蜜を求めてやって来ます。花粉で顔を黄色く染めていることがあり、樹木にとっては花粉の大切な運び屋となっています。巣は、クモの糸を使ってワラやひもを低い枝にからませ、ハンモックのようにつります。

○おしくら饅頭

メジロには同じ枝に何羽もが体を寄せ合い、まるでおしくら饅頭のように止まる習性があります。この様子から「めじろ押し」という言葉が生まれました。

○庭にも姿を見せる

冬は餌の虫も姿を消し、野山の花も少なくなって、メジロにとっては厳しい季節です。この時期は、花の蜜を求めて、町中の公園や人家の庭にもよく姿を見せます。特にミカンが好物で、半分に切って枝に刺しておくと、すぐに見つけてやって来ます。パンくずなどをまいておくと、スズメやキジバト、ヒヨドリなどもやって来ます。この冬試してみてもどうでしょうか。(齊藤敏一)

イキイキ

あさひっ子



みゆ
心結ちゃん

平成22年9月11日生

両親＝向後徹生さん

沙季さん〔ハ〕

「話しかけられるのが大好き！わたしを見かけたら声をかけてね！」

こうせい
煌晟ちゃん

平成22年3月27日生

両親＝角田健さん

恵里佳さん〔泉川〕

「僕お外で遊ぶのが大好きなんだ♡いつもお兄ちゃんと一緒に遊ぶの」



いつき
伍稀ちゃん

平成22年10月21日生

両親＝伊藤政則さん

真梨恵さん〔西足洗〕

「夏には水遊びをたくさんしたよ。この冬は何にチャレンジしようかな」

“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

今月号のトピックスでは、職場体験に来た中学生が作った記事を掲載しています。2人1組で、取材から文章の作成まで、たった1日で仕上げています。一眼レフカメラも初めてという生徒たちですが、写真もバッチリ、文章もほとんど直しを入れていません。恐るべしです。そんなに簡単なのは無いのに、と仕事の感想を聞いてみると「楽しかった」の一言。最近の忙しさに、つい忘れてしまっていたもの……。自分が楽しまなければ、良いものは作れない——。久しぶりに思い出させてくれました。(ま)

くらしのカレンダー

1日(日) 元旦

4日(水) 市役所仕事始め

7日(土) 消防出初式(午前9時30分～ 旭スポーツの森公園)

8日(日) 成人式(午前10時～ 東総文化会館)

9日(月) 成人の日

18日(水) とがらしごぼう(午前5時～ 西宮神社)